



北海道地方労働組合生
産性会議

議長 浪岡 努

ましたNTT労働組合の浪岡です。

私が、在籍していま

すNTT労組北海道総

支部は、1998年12

月に旧全電通北海道地

方本部から組織変更と

なったもので、皆さん

T再編成」に先駆け、1998年12月に全電

通からNTT労組に変

更となりました。

旧全電通時代は、中

央本部の地方組織とし

て11地方本部体制でし

たが、NTT労組にな

北労生の議長就任にあたって

もご存知のとおり、対

置する会社である日本

電信電話公社が198

5年4月に民営化で日

本電信電話株式会社と

なり、その後1999

年7月に持株会社傘下

ってからは、持株会社

と7つのグループ会社

ごとに8つの企業本部

体制に見直し、現在は

持株会社が帰属する企

業本部に2つの企業本

部を統合し、6企業本

こうした会社体制の

見直しにおきまして

は、①官公から民営、

②独占から競争、③管

理・監督からサービス

重視等、の変更に伴い、

組合員・社員の意識改

そして効率化等への対

応の連続でありまし

た。

特に、携帯電話の急

激な普及拡大と他事業

者からの接続料金が政

治の場で一方的に決め

るNTT東日本・NT

T西日本の収入・利益

が急激に減少となり、

会社側から50歳以上の

賃金を30%カットする

との提案を受け、組織

としては、組合員の雇

用確保を第一義とする

方針を掲げ、苦渋の決

いる状況にあります。

このように幾多の困

難な状況においては、

組織の大勢を占める札

幌とその他の地方組織

において、置かれてい

る環境等の違いを常に

意識した対応を行って

きた経験から、議長就

任あいさつでも述べた

とおり、北労生におき

まして、札幌の活動

がメインとなります

が、札幌以外の組織の

活動の活性化によっ

て、北海道全体の活動

任として議長に就任し

いて、池田前議長の後

体制、いわゆる「NTT

す。

事業を中心に扱ってい

おいても追求し続けて

と思っています。